

# あいち 食品工業技術センターニュース

## 2017年10月号

今月の内容 ● トピックス

● 技術解説「微生物によって引き起こされる食中毒とその対策」

### トピックス

#### ●当センターの研究者が「中部科学技術センター会長賞」を受賞しました。

(財)中部科学技術センター主催の中部地域公設試験研究機関研究者表彰式が9月28日(木)に開催されました。

当センター発酵バイオ技術室の伊藤彰敏主任研究員が長年にわたって行ってきた「地域ブランド酒類の創出に関する研究」が認められ、中部科学技術センター会長賞を受賞しました。「赤色みりんの開発」、「地域産業資源由来の花弁分離酵母の利用」、「愛知県産新規酒造好適米『夢吟香』の開発と応用」「高精白白糠を利用した麴液化仕込法による単行発酵酒の開発」などの成果が評価されました。



#### ●「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（I期）食品の安心・安全技術開発プロジェクト」成果普及セミナーを実施します。

愛知県では、「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（I期）」で生まれた様々な技術や試作品等の研究開発成果を有効利用して、地域の産業振興を図るため、成果の普及や成果の技術移転、成果を活用した企業の製品開発支援などを行っています。

この内「食の安心安全技術開発プロジェクト」については、当センターに『「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」成果活用プラザ』を設置し、成果普及等の取組を行っています。

この度、標記の成果普及セミナーを特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会と農林水産省主催の「アグリビジネス創出フェア 2017 in 東海」において、下記のとおり実施します。

- |       |  |
|-------|--|
| 1 日時  | 平成29年11月8日(水) 午後2時～午後3時30分まで   |
| 2 会場  | 名古屋大学・野依記念学術交流館カンファレンスホール<br>(「アグリビジネス創出フェア 2017 in 東海」会場内)  |
| 3 参加費 | 無料   |
| 4 定員  | 180名(当日先着順で、事前申込はありません。)   |
| 5 内容  | 講演1 「MALDI-TOF MS 微生物同定システムの活用事例」<br>食品工業技術センター 主任研究員 安田 庄子<br>講演2 「NIR 発光色素を利用した新たな食品異物検知方法」<br>三井金属計測機工株式会社 商品企画部部長補佐 早瀬 広志 氏<br>講演3 「コロコロミーによる全自動迅速微生物検出」<br>株式会社榎屋 技術開発本部 新製品開発センター副主任 海谷 慎一 氏 |

講演 4 「GC-MS 用残留農薬微量マルチ定量パッケージ」  
 株式会社島津製作所分析計測事業部 ライフサイエンス事業統括部  
 MS ビジネスユニットプロダクトマネージャー課長 田中幸樹 氏

● **当センター職員が学会にて研究成果を発表しました。**

	演 題	発表者	大 会 名	期 間
(1)	MALDI-TOF MS を用いたパン用酵母の識別方法の検討	半谷 朗	第 69 回日本生物工学会大会	H29.9.11~ H29.9.14
<p>【概要】MALDI-TOF MS を用いた微生物の迅速同定法によるパン酵母の株レベルでの識別方法について検討した。その結果、平板培養コロニーを冷蔵保存した試料について、菌株ごとのマススペクトルのグルーピングが可能となり、株レベルの識別が可能な系統樹を作成することができた。（本研究は公益財団法人エリザベス・アーノルド富士財団平成 28 年度研究助成によって行われた。）</p>				

● **平成 29 年度酒造技術者研修が開催されました。**

酒造技術者研修（主催：日本酒造組合中央会中部支部・愛知県酒造組合）が 9 月 21 日、22 日、28 日、29 日の 4 日間にわたり、当センターで開催されました。

この研修は、愛知県を中心に、岐阜県、三重県、静岡県の酒造メーカーの技術的人材育成を目的として毎年開催されているもので、今年度は、24 名の参加がありました。名古屋国税局鑑定官室をはじめ各県の酒造関係研究員の外部講師及び当センター職員により、原料処理、醸造微生物と酵素、酒母、製麴、もろみ、酒類概論、吟醸酒製造に関する座学、参加した酒造メーカーで製造している清酒の分析や官能審査の実習を行いました。



● **名古屋栄養専門学校のみなさんが原子吸光分析を体験しました。**

名古屋栄養専門学校の学生の皆さんが、当センターの原子吸光度計を用いて食品中のナトリウム含量の測定を体験しました。栄養士として必要な食品の化学分析に関する技術習得の一環として行われたものです。



● **当センターの職員 2 名が、優良自動車運転者の表彰を受けました。**

本年 9 月 29 日（金）西区の文化小劇場で、当センターの岡本徳隆センター長と、山本晃司発酵バイオ技術室長の 2 名が、西警察署から、優良自動車運転者として表彰されました。